

令和3年度 使用教科用図書 選定理由

種目	書名（発行者略称）	選定理由
国語	新しい国語 1（東書） 新しい国語 2（東書） 新しい国語 3（東書）	<ul style="list-style-type: none"> ・「学びを支える言葉の力」では、「思考力，判断力，表現力等」を身に付ける上で必要不可欠な「知識，技能」を生徒がよりよく学べるよう工夫されている。 ・单元ごとに身に付けさせたい資質・能力が明確になっているのとともに，学びの行程を示した「てびき」や「学習の流れ」を通して，よりよく資質・能力が身に付けられるよう配慮されている。 ・文法や言葉の解説では，詳細な説明とともに例も多く扱われており，生徒が理解を深められるよう工夫されている。
書写	新しい書写 一・二・三年（東書）	<ul style="list-style-type: none"> ・書写活用ブックは，社会生活の具体的な場面を踏まえた例が多く掲載されており，授業で活用しやすい。 ・教科書のサイズが大きいため，視認性が高く，手本として扱いやすいよう配慮されている。 ・取り上げている作品や手本の文字が，発達段階を考慮したものとなっている。
社会	新しい社会 地理（東書） 新しい社会 歴史（東書）	<p>【地理的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の最初に働かせたい見方・考え方や探求課題が明示されており，見通しの立った学習が可能である。 ・地図の視認性も良好で，目的に応じた主題図が用意されており，主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習ができるよう配慮されている。 ・導入での「みんなでチャレンジ」や章末の「まとめの活動」でパフォーマンス課題が設定されており，様々な思考ツールを用いて，思考力・判断力・表現力を高める活動ができるよう工夫されている。 <p>【歴史的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入では，小学校の学習を振り返る活動を取り入れており，章の学習を貫く探求課題が立てやすいよう工夫されている。

	<p>新しい社会 公民 (東書)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 単位時間の学習課題と探究のステップが明示され、振り返り活動が設定されているので、主体的な学習が可能になっている。 ・ 「歴史にアクセス」や「もっと歴史」において、豊富に史料が提示されており、複雑な歴史的事象への興味・関心を高める補助となり、史料から考察することができる授業が可能な作りとなっている。 【公民的分野】 ・ 本文と資料を関連させる活動を、「みんなでチャレンジ」や「見方・考え方」、「読み取る」などで取り上げており、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習ができるよう配慮されている。 ・ 章末には、「探究のステップの問いを解決しよう」というページが設けられており、視覚的に単元を振り返りやすい構造となっている。 ・ 章末の「まとめの活動」では、さまざまな立場から公民的事象を考えられる作りになっており、多面的・多角的な学習が可能になっている。
<p>地図</p>	<p>中学校社会科地図 (帝国)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ A4サイズの大判となって視認性が向上しており、地図活用の技能が身につけやすくなっている。 ・ ユニバーサルデザインの観点から、色覚特性に配慮した色づかいやユニバーサルデザインフォントを採用するなど、読み間違いがないように配慮されている。 ・ ページタイトルの横に二次元コードがあり、資料やクイズなどのコンテンツを見ることができ、学習を深めることができる。
<p>数学</p>	<p>中学数学1 (教出) 中学数学2 (教出) 中学数学3 (教出)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本書は、全国学力・学習状況調査などの学力調査の結果を基に、生徒がつまづき易いと思われる内容を扱っている。 ・ 構成では、既習事項 (小学校や中学校での学習内容) と単元との関連を提示し、どの部分を確認すればよいか明確である。また、巻頭にある「学習を進めるにあたって」では、数学を学ぶうえで心掛けておきたいことが説明されていたり、各節の導入では、身近な場面における数学的な事象が多数取り上げたりしており、生徒が興味・関心をもてるよう工夫されている。 ・ 数学的な考え方については、各ページに記載されており、生徒が教科書を用いて確認することができるよう工夫されている。

理科	未来へひろがるサイエンス1（啓林館） 未来へひろがるサイエンス2（啓林館） 未来へひろがるサイエンス3（啓林館）	<ul style="list-style-type: none"> ・どの学年の初めにも理科の学習を進める「探究の過程」が示されている。課題を見つけ、仮説を立て、仮説を確かめるための計画をし、観察・実験を行い、結果を整理し、根拠をもって考察した結果をレポート等で表現しようという理科の学習の流れを学年の初めに確認できる意義は大きい。 ・探Q実験の取り扱いがよい。各単元で探究的に実験ができる配慮があり、巻末の探Qシートを使うことで、生徒が探究の過程を自然と踏めるよう工夫されている。 ・要所にちりばめられているQRコードから、疑問をもつきっかけになる映像や学習のまとめなどにつながっており、自宅でスマホやタブレットを用いて学習する一助となっている。特に学習のまとめのところの「マスク」には工夫があり、自宅学習に使いやすい。
音楽	中学生の音楽 1（教芸） 中学生の音楽 2・3上（教芸） 中学生の音楽 2・3下（教芸） 中学生の器楽（教芸）	<p>【一般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材の歴史的背景に触れる学習活動の中で、人権教育や道徳教育に関わる内容が盛り込まれている。 ・使用する歌唱教材ごとに作曲者・作詞者が掲載されていたり、鑑賞教材部分で、要点がまとめられて掲載されたりしている。 ・音の重なりについて学習する際に、コードネームについてわかりやすく表示されている。 <p>【器楽合奏】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演奏する際に、演奏のコツなどがわかりやすい図であらわされている。 ・ギターコードにおいて、弦のおさえ方が見やすく表示されている。
美術	美術 1 発見と想像（開隆堂） 美術 2・3 探求と継承（開隆堂）	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会との関わりが強く表れている題材が多く掲載されており、生徒が主体的に学習し創造の喜びを味わいやすい。 ・様々な生徒作品や原寸大の美術作品の掲載があり、作者の様々な思いや表現の工夫に迫りやすい内容となっている。 ・各題材にQRコードから技法についての動画や鑑賞学習のまとめなどにつながっており、自宅でスマホやタブレットを用いて学習する一助となっている。
保健 体育	新しい保健体育（東書）	<ul style="list-style-type: none"> ・導入での「やってみよう」では、日常の経験から健康への課題意識を高められるような内容になっており、終末の「考えてみよう」では、学習した内容を他者に説明したり、話し合ったりする活動が設定されており、より深く考えられるよう配慮されている。

		<ul style="list-style-type: none"> ・健康課題に対する章末資料が豊富であり、内容が視覚的に理解できるよう配慮されている。 ・他教科との関連を踏まえた学習資料も豊富にあるため、幅広い分野から思考力を深める学習が期待できる。
技術 ・ 家庭	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて（開隆堂） 技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自生と共生（開隆堂）	【技術分野】【家庭分野】 <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の手順（問題の発見と課題の設定）や技術・家庭科の見方・考え方が具体的に示されたり、他教科や他領域との関連がアイコンを使うなど分かりやすく示されていたりするなど、新学習指導要領の意図が反映されている。 ・実生活に結び付く資料が多く、課題の提示や問題解決学習の補助につながり、多様な指導方法が考えられる。 ・生徒が疑問をもつような発問が記載されており、考えるきっかけが提示されている。
英語	SUNSHINE ENGLISH COUSE 1（開隆堂） SUNSHINE ENGLISH COUSE 2（開隆堂） SUNSHINE ENGLISH COUSE 3（開隆堂）	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年を通して各セクションに「聞く」「話す」「読む」「書く」活動が配置されており、4技能5領域の総合的な指導を通してコミュニケーション能力を養うことができるよう工夫・配慮されている。 ・通常課（PROGRAM）は、「知識・技能」を習得する Scenes, 「思考力・判断力・表現力」をきたえる Think, Retell, Interact という流れで構成されており、それらの学習を通じて「学びに向かう力, 人間性」が涵養できるように配慮されている。 ・通常課, Our Project とともに冒頭のページに Goal が示されており, 見通しをもった学習ができる。通常課には達成度のチェック欄が設けられており, Our Project では最後に自分や友だちの発表を振り返り, 次の発表に生かせるように工夫されている。
道徳	新訂 新しい道徳1（東書） 新訂 新しい道徳2（東書） 新訂 新しい道徳3（東書）	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書はカラー印刷の図版や資料が多く、生徒の興味を引きやすく親しみやすい内容となっている。また、心情円などの付録もついており、授業で使いやすい。 ・教材文や題材は、内容が精選されており、生徒の道徳性を伸ばすために適切な内容となっている。多角的・多面的な考えを引き出す発問例（「見方を変えて」など）が掲載されており、教師が授業で取り上げやすくなっていると同時に、生徒自身の考えの深まりや自分の生活を振り返るのに役立てやすい発問例も掲載されている。 ・授業形式や授業形態の工夫に取り組みやすい題材が多い。さらに、3学年を通して共通した単元が設定されており、系統的な指導に有用である。（共通単元例：「いじめのない世界へ」、

		のちを考える」)
--	--	----------